

# 講師選定理由書

【講師： 西野 朗 氏】

今年の（一社）甲州青年会議所（以下、甲州 JC）のスローガン「歯車」は、「個」の力をより広く、効率的、効果的にゴールや目的地まで届けることで、持続可能な組織作りを目指したのもでもあります。甲州 JC を含む、多くの LOM やブロックにおいて、会員数の減少が課題とされている中、限られた人数で成果を出すことは重要になります。また少子化が進む中、多くの企業が同様の状況であることが推察されます。私は、今回の事業を参加者にとって、成果を出す組織を作るために必要な「マインド」や「テクニック」を考えるきっかけにいたします。この目的を達成するため、西野朗氏を講師として選定した理由は以下です。

① サッカー業界で世界クラスの実績を有していること。

西野氏は、選手の特性を踏まえた柔軟な戦い方で、J1 での通算勝利数歴代 1 位。J リーグ最優秀監督賞を 2 度受賞し、アジアの 47 サッカー協会を統括する連盟（AFC）の最優秀監督賞を受賞する、日本を代表するサッカー指導者のひとりです。また、選手時代には攻撃的な MF で、日本サッカーリーグの連続得点記録で釜本邦茂（かまもと くにしげ）氏と並び、20 歳でサッカー日本代表に選ばれています。

② ご自身の体験談やこだわりを踏まえて講演会を多数行っている実績があること。

西野氏はメディアインタビューで「選手が自クラブで出している以上のパフォーマンスが出る、それが代表チーム。…まずは選手たちが今持っているプレーを確実に表現させたい。」（※1）、「若い頃は指導者にコントロールされていた部分が大きかった。年を重ねて自分のスタイルをもっと出したいという風になっていって、それからの方がいいプレーができた。」（※2）などと語っており、成果を出すための教示を持っていると推察されます。実際、西野氏はシンガポール商工会議所などの団体や城西大学（経営学部）などの教育機関で多くの講演を行っています。

③ 著名人であることから集客が見込めること。

西野氏は大きな実績をもった著名人であり、招聘することで非常に分かりやすいアプローチで集客を行うことができます。青年会議所のメンバーを増やすきっかけにするのはもちろん、山梨県、甲州市の多くの方に活発な意見交換や交流を行っていただくことで、この事業をきっかけにより良い組織が地域に増えるきっかけ作りになります。

※1 <https://www.jfa.jp/samuraibluenews/00016840/>

※2 [https://soccermagazine.jp/\\_ct/17479879/p2#content-paging-anchor-17479879](https://soccermagazine.jp/_ct/17479879/p2#content-paging-anchor-17479879)

## 西野 朗（にし の あきら）氏 プロフィール

1955 年 4 月 7 日 埼玉県生まれ

1994 年よりオリンピックを目指す日本代表監督就任し、28 年ぶりとなるオリンピック本大会の出場を果たす。1996 年アトランタオリンピックではグループリーグでブラジルを破る“マイアミの奇跡”を起こした。J1 リーグでは 4 クラブのトップチーム監督を歴任し、通算勝利数 270 勝の歴代 1 位。2002 年からガンバ大阪を率い、2008 年の AFC チャンピオンズリーグで優勝。アジア王者として出場した FIFA クラブワールドカップでは 3 位となった。2016 年に JFA 技術委員長に就任。FIFA ワールドカップロシア 2018 では、大会 2 カ月前に急きょ日本代表監督に就き、グループリーグを勝ち抜いて日本サッカー史上 3 度目のベスト 16 に進出した。2000 年、2005 年に J リーグ最優秀監督賞、2008 年に AFC 最優秀監督賞を受賞。

（参照：JFA [https://www.jfa.jp/about\\_jfa/hall\\_of\\_fame/member/NISHINO\\_Akira.html](https://www.jfa.jp/about_jfa/hall_of_fame/member/NISHINO_Akira.html)）

